

TOKYO働き方改革宣言

従業員の働き方を見直し、ワークライフバランスの推進を目指して、働き方改革に取り組みます。

平成29年3月31日

株式会社システムクレール

目標

《働き方の改善》生産性を高めることで、限られた時間のなかで最大限の成果を発揮し、総労働時間を短縮します。

《休み方の改善》管理職層を含めた従業員一人ひとりが積極的に年次有給休暇を取得し、休暇を取得しやすい風土を醸成します。

取組内容

《働き方の改善》・残業の申請制度を導入します。
・管理職が仕事の配分を平均的に調整します。
・フレックスタイム制度・テレワーク制度を利用した多様な働き方を推進します。

《休み方の改善》有給の計画的取得や特別休暇など積極的に休暇を取り入れる方法を増やして、従業員のプライベートを充実させます。